

# 西光寺だより

第二四三号 令和四年 七月一日発行

今年統計開始以来最も早い梅雨明けとなり、厳しい暑さが続くようですが、海やプール・川遊びなど外に出るの楽しみが増え、気持ちの良い事もあります。コロナが少し落ち着いてきた今年の夏は、今までとは違い、よりよく羽を伸ばしたいものであります。

地球は「水の惑星」ともよばれ、地球の表面の10分の7が豊かな水（海）で覆われています。地球に海ができたことから太陽系の中ではただひとつ、生き物がたくさん住む惑星となりました。

途方もなく広い広い宇宙の中で水が存在し、生命を育むことの出来る惑星ができたこと、そして今もなおその営みがあること自体に地球という惑星の素晴らしさと慈しみを感じることであります。

そんな中で私たちは生を受け、そのいのちを繋いでいます。

日常を過ごす中では、充実した時間もあればしんどいと思うこともあります。地球の誕生からみたときに、自分はどれほどの慈しみの中に存在しているのかと、はっとさせられます。そして、誰もがこの生命を育む地球の中で生を受けた尊い存在であるということも。

これからの季節、五感をたくさん使って壮大な地球の恵みを感じとっていききたいと思えます。

すべてのいのちが生き生きとしたその表情は、潤いに満ちたこの地球のうつくしさそのものであります。

マスク生活の息苦しい中ですが、体に気を付けながら、キラキラ輝くこの夏を共に過ごしたいものであります。



## ◆今月の言葉◆

七月の西光寺掲示板のお言葉、

ただ今日

なすべきことを

熱心になせ

釈尊

という釈尊（お釈迦さま）のお言葉であります。

先のことを考えて人生の筋道を立てたり、過去を振り返って自らの歩みを省みることはとても大切なことです。

けれど、まだ来ていない未来を想像して苦しんだり、過ぎ去った過去に立ちどまって後悔しているだけの状況には、肝心の「今」がどこかへいつているようにも思えます。

私たちの人生は「今」の積み重ねです。二度と訪れることのない、たった一度限りの今を生きています。そんな今を、どこまで丁寧に歩んでいるのだろうか、ちゃんと向き合って生きているのだろうか。そう自問自答せざるを得ない毎日を送っているのが、他でもない私の姿でもありました。

『ただ今日なすべきことを熱心になせ』。このお言葉は、今を忘れがちに生きている私に大切なことを教えてくれています。何もしていないのに、突然何かを成し遂げたり、目標が叶うということはありません。今できることの積み重ねによって、過去や未来の意味は変わっていくのです。

今あるご縁の中で、私にできることはいったい何なのだろうか、そのことを自分なりに考え、今をおろそかにすることがないように、努めていきたいと思えます。

合掌  
《本願寺新報》

## ◆八・九月の行事◆

・八月 十五日 (月)

### 孟蘭盆会法要

午後六時～

西光寺本堂

※どうぞ体調にご留意のうえ、ご自由にお参りください。

・九月 〃 在家報恩講

・九月 十五日 (木)

### 大谷本廟墓参 (みのり講・穂積講の方)

午後二時

大谷本廟お茶所

※なお、墓参の際、念珠・経本・千円を宜しくお願い致します。

行かれない方は千円を西光寺、又はお逮夜参りの際によりしく  
お願い致します。自己判断のうえ、ご自由にご参加ください。

・九月 二十三日 (金)

### 仏教婦人会報恩講

午後一時～午後一時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

・九月 三〇日 (金)

### 秋季永代経法要

午後二時～午後二時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七七一

電話 〇七二一六二二一四七九四

FAX 〇七二一六二二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>

# 西光寺だより

第二四三号 令和四年 七月一日発行

今年統計開始以来最も早い梅雨明けとなり、厳しい暑さが続くようですが、海やプール・川遊びなど外に出るの楽しみが増え、気持ちの良い事もあります。コロナが少し落ち着いてきた今年の夏は、今までとは違い、よりよく羽を伸ばしたいものであります。

地球は「水の惑星」ともよばれ、地球の表面の10分の7が豊かな水（海）で覆われています。地球に海ができたことから太陽系の中ではただひとつ、生き物がたくさん住む惑星となりました。

途方もなく広い広い宇宙の中で水が存在し、生命を育むことの出来る惑星ができたこと、そして今もなおその営みがあること自体に地球という惑星の素晴らしさと慈しみを感じることであります。

そんな中で私たちは生を受け、そのいのちを繋いでいます。

日常を過ごす中では、充実した時間もあればしんどいと思うこともあります。地球の誕生からみたときに、自分はどれほどの慈しみの中に存在しているのかと、はっとさせられます。そして、誰もがこの生命を育む地球の中で生を受けた尊い存在であるということも。

これからの季節、五感をたくさん使って壮大な地球の恵みを感じとっていききたいと思えます。

すべてのいのちが生き生きとしたその表情は、潤いに満ちたこの地球のうつくしさそのものであります。

マスク生活の息苦しい中ですが、体に気を付けながら、キラキラ輝くこの夏を共に過ごしたいものであります。



## ◆今月の言葉◆

七月の西光寺掲示板のお言葉、

ただ今日

なすべきことを

熱心になせ

釈尊

という釈尊（お釈迦さま）のお言葉であります。

先のことを考えて人生の筋道を立てたり、過去を振り返って自らの歩みを省みることはとても大切なことです。

けれど、まだ来ていない未来を想像して苦しんだり、過ぎ去った過去に立ちどまって後悔しているだけの状況には、肝心の「今」がどこかへいつているようにも思えます。

私たちの人生は「今」の積み重ねです。二度と訪れることのない、たった一度限りの今を生きています。そんな今を、どこまで丁寧に歩んでいるのだろうか、ちゃんと向き合って生きているのだろうか。そう自問自答せざるを得ない毎日を送っているのが、他でもない私の姿でもありました。

『ただ今日なすべきことを熱心になせ』。このお言葉は、今を忘れがちに生きている私に大切なことを教えてくれています。何もしていないのに、突然何かを成し遂げたり、目標が叶うということはありません。今できることの積み重ねによって、過去や未来の意味は変わっていくのです。

今あるご縁の中で、私にできることはいったい何なのだろうか、そのことを自分なりに考え、今をおろそかにすることがないように、努めていきたいと思えます。

合掌  
《本願寺新報》

## ◆八・九月の行事◆

・八月 十五日 日(月)

### 孟蘭盆会法要

午後六時～

西光寺本堂

※どうぞ体調にご留意のうえ、ご自由にお参りください。

・九月 〃 在家報恩講

・九月 十五日 日(木)

### 大谷本廟墓参 (みのり講・穂積講の方)

午後二時

大谷本廟お茶所

※なお、墓参の際、念珠・経本・千円を宜しくお願い致します。

行かれない方は千円を西光寺、又はお逮夜参りの際によりしく  
お願い致します。自己判断のうえ、ご自由にご参加ください。

・九月 二十三日 (金)

### 仏教婦人会報恩講

午後一時～午後一時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

・九月 三〇日 (金)

### 秋季永代経法要

午後二時～午後二時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七七一

電話 〇七二一六二二一四七九四

FAX 〇七二一六二二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>

# 西光寺だより

第二四三号 令和四年 七月一日発行

今年統計開始以来最も早い梅雨明けとなり、厳しい暑さが続くようですが、海やプール・川遊びなど外に出るの楽しみが増え、気持ちの良い事もあります。コロナが少し落ち着いてきた今年の夏は、今までとは違い、よりよく羽を伸ばしたいものであります。

地球は「水の惑星」ともよばれ、地球の表面の10分の7が豊かな水（海）で覆われています。地球に海ができたことから太陽系の中ではただひとつ、生き物がたくさん住む惑星となりました。

途方もなく広い広い宇宙の中で水が存在し、生命を育むことの出来る惑星ができたこと、そして今もなおその営みがあること自体に地球という惑星の素晴らしさと慈しみを感じることであります。

そんな中で私たちは生を受け、そのいのちを繋いでいます。

日常を過ごす中では、充実した時間もあればしんどいと思うこともあります。地球の誕生からみたときに、自分はどれほどの慈しみの中に存在しているのかと、はっとさせられます。そして、誰もがこの生命を育む地球の中で生を受けた尊い存在であるということも。

これからの季節、五感をたくさん使って壮大な地球の恵みを感じとっていききたいと思えます。

すべてのいのちが生き生きとしたその表情は、潤いに満ちたこの地球のうつくしさそのものであります。

マスク生活の息苦しい中ですが、体に気を付けながら、キラキラ輝くこの夏を共に過ごしたいものであります。



## ◆今月の言葉◆

七月の西光寺掲示板のお言葉、

ただ今日

なすべきことを

熱心になせ

釈尊

という釈尊（お釈迦さま）のお言葉であります。

先のことを考えて人生の筋道を立てたり、過去を振り返って自らの歩みを省みることはとても大切なことです。

けれど、まだ来ていない未来を想像して苦しんだり、過ぎ去った過去に立ちどまって後悔しているだけの状況には、肝心の「今」がどこかへいつているようにも思えます。

私たちの人生は「今」の積み重ねです。二度と訪れることのない、たった一度限りの今を生きています。そんな今を、どこまで丁寧に歩んでいるのだろうか、ちゃんと向き合って生きているのだろうか。そう自問自答せざるを得ない毎日を送っているのが、他でもない私の姿でもありました。

『ただ今日なすべきことを熱心になせ』。このお言葉は、今を忘れがちに生きている私に大切なことを教えてくれています。何もしていないのに、突然何かを成し遂げたり、目標が叶うということはありません。今できることの積み重ねによって、過去や未来の意味は変わっていくのです。

今あるご縁の中で、私にできることはいったい何なのだろうか、そのことを自分なりに考え、今をおろそかにすることがないように、努めていきたいと思えます。

合掌  
《本願寺新報》

## ◆八・九月の行事◆

・八月 十五日 日(月)

### 孟蘭盆会法要

午後六時～

西光寺本堂

※どうぞ体調にご留意のうえ、ご自由にお参りください。

・九月 〃 在家報恩講

・九月 十五日 日(木)

### 大谷本廟墓参 (みのり講・穂積講の方)

午後二時

大谷本廟お茶所

※なお、墓参の際、念珠・経本・千円を宜しくお願い致します。

行かれない方は千円を西光寺、又はお逮夜参りの際によりしく  
お願い致します。自己判断のうえ、ご自由にご参加ください。

・九月 二十三日 (金)

### 仏教婦人会報恩講

午後一時～午後一時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

・九月 三〇日 (金)

### 秋季永代経法要

午後二時～午後二時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七七一

電話 〇七二一六二二一四七九四

FAX 〇七二一六二二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>

# 西光寺だより

第二四三号 令和四年 七月一日発行

今年統計開始以来最も早い梅雨明けとなり、厳しい暑さが続くようですが、海やプール・川遊びなど外に出るの楽しみが増え、気持ちの良い事もあります。コロナが少し落ち着いてきた今年の夏は、今までとは違い、よりよく羽を伸ばしたいものであります。

地球は「水の惑星」ともよばれ、地球の表面の10分の7が豊かな水（海）で覆われています。地球に海ができたことから太陽系の中ではただひとつ、生き物がたくさん住む惑星となりました。

途方もなく広い広い宇宙の中で水が存在し、生命を育むことの出来る惑星ができたこと、そして今もなおその営みがあること自体に地球という惑星の素晴らしさと慈しみを感じることであります。

そんな中で私たちは生を受け、そのいのちを繋いでいます。

日常を過ごす中では、充実した時間もあればしんどいと思うこともあります。地球の誕生からみたときに、自分はどれほどの慈しみの中に存在しているのかと、はっとさせられます。そして、誰もがこの生命を育む地球の中で生を受けた尊い存在であるということも。

これからの季節、五感をたくさん使って壮大な地球の恵みを感じとっていききたいと思えます。

すべてのいのちが生き生きとしたその表情は、潤いに満ちたこの地球のうつくしさそのものであります。

マスク生活の息苦しい中ですが、体に気を付けながら、キラキラ輝くこの夏を共に過ごしたいものであります。



## ◆今月の言葉◆

七月の西光寺掲示板のお言葉、

ただ今日

なすべきことを

熱心になせ

釈尊

という釈尊（お釈迦さま）のお言葉であります。

先のことを考えて人生の筋道を立てたり、過去を振り返って自らの歩みを省みることはとても大切なことです。

けれど、まだ来ていない未来を想像して苦しんだり、過ぎ去った過去に立ちどまって後悔しているだけの状況には、肝心の「今」がどこかへいつているようにも思えます。

私たちの人生は「今」の積み重ねです。二度と訪れることのない、たった一度限りの今を生きています。そんな今を、どこまで丁寧に歩めているのだろうか、ちゃんと向き合って生きているのだろうか。そう自問自答せざるを得ない毎日を送っているのが、他でもない私の姿でもありました。

『ただ今日なすべきことを熱心になせ』。このお言葉は、今を忘れがちに生きている私に大切なことを教えてくれています。何もしていないのに、突然何かを成し遂げたり、目標が叶うということはありません。今できることの積み重ねによって、過去や未来の意味は変わっていくのです。

今あるご縁の中で、私にできることはいったい何なのだろうか、そのことを自分なりに考え、今をおろそかにすることがないように、努めていきたいと思えます。

合掌  
《本願寺新報》

## ◆八・九月の行事◆

・八月 十五日 (月)

孟蘭盆会法要

午後六時～

西光寺本堂

※どうぞ体調にご留意のうえ、ご自由にお参りください。

・九月 〃 在家報恩講

・九月 十五日 (木)

大谷本廟墓参 (みのり講・穂積講の方)

午後二時

大谷本廟お茶所

※なお、墓参の際、念珠・経本・千円を宜しくお願い致します。

行かれない方は千円を西光寺、又はお逮夜参りの際によりしく  
お願い致します。自己判断のうえ、ご自由にご参加ください。

・九月 二十三日 (金)

仏教婦人会報恩講

午後一時～午後一時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

・九月 三〇日 (金)

秋季永代経法要

午後二時～午後二時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七七一

電話 〇七二一六二二一四七九四

FAX 〇七二一六二二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>



# 西光寺だより

第二四三号 令和四年 七月一日発行

今年統計開始以来最も早い梅雨明けとなり、厳しい暑さが続くようですが、海やプール・川遊びなど外に出るの楽しみが増え、気持ちの良い事もあります。コロナが少し落ち着いてきた今年の夏は、今までとは違い、よりよく羽を伸ばしたいものであります。

地球は「水の惑星」ともよばれ、地球の表面の10分の7が豊かな水（海）で覆われています。地球に海ができたことから太陽系の中ではただひとつ、生き物がたくさん住む惑星となりました。途方もなく広い広い宇宙の中で水が存在し、生命を育むことの出来る惑星ができたこと、そして今もなおその営みがあること自体に地球という惑星の素晴らしさと慈しみを感じることであります。

そんな中で私たちは生を受け、そのいのちを繋いでいます。日常を過ごす中では、充実した時間もあればしんどいと思うこともあります。地球の誕生からみたときに、自分はどれほどの慈しみの中に存在しているのかと、はっとさせられます。そして、誰もがこの生命を育む地球の中で生を受けた尊い存在であるということも。

これからの季節、五感をたくさん使って壮大な地球の恵みを感じとっていききたいと思います。

すべてのいのちが生き生きとしたその表情は、潤いに満ちたこの地球のうつくしさそのものであります。

マスク生活の息苦しい中ですが、体に気を付けながら、キラキラ輝くこの夏を共に過ごしたいものであります。



## ◆今月の言葉◆

七月の西光寺掲示板のお言葉、

ただ今日

なすべきことを

熱心になせ

釈尊

という釈尊（お釈迦さま）のお言葉であります。

先のことを考えて人生の筋道を立てたり、過去を振り返って自らの歩みを省みることはとても大切なことです。

けれど、まだ来ていない未来を想像して苦しんだり、過ぎ去った過去に立ちどまって後悔しているだけの状況には、肝心の「今」がどこかへいつているようにも思えます。

私たちの人生は「今」の積み重ねです。二度と訪れることのない、たった一度限りの今を生きています。そんな今を、どこまで丁寧に歩んでいるのだろうか、ちゃんと向き合って生きているのだろうか。そう自問自答せざるを得ない毎日を送っているのが、他でもない私の姿でもありました。

『ただ今日なすべきことを熱心になせ』。このお言葉は、今を忘れがちに生きている私に大切なことを教えてくれています。何もしていないのに、突然何かを成し遂げたり、目標が叶うということはありません。今できることの積み重ねによって、過去や未来の意味は変わっていくのです。

今あるご縁の中で、私にできることはいったい何なのだろうか、そのことを自分なりに考え、今をおろそかにすることがないように、努めていきたいと思えます。

合掌  
《本願寺新報》

## ◆八・九月の行事◆

・八月 十五日 (月)

### 孟蘭盆会法要

午後六時～

西光寺本堂

※どうぞ体調にご留意のうえ、ご自由にお参りください。

・九月 〃 在家報恩講

・九月 十五日 (木)

### 大谷本廟墓参 (みのり講・穂積講の方)

午後二時

大谷本廟お茶所

※なお、墓参の際、念珠・経本・千円を宜しくお願い致します。

行かれない方は千円を西光寺、又はお逮夜参りの際によりしく  
お願い致します。自己判断のうえ、ご自由にご参加ください。

・九月 二十三日 (金)

### 仏教婦人会報恩講

午後一時～午後一時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

・九月 三〇日 (金)

### 秋季永代経法要

午後二時～午後二時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七七一

電話 〇七二一六二二一四七九四

FAX 〇七二一六二二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>

# 西光寺だより

第二四三号 令和四年 七月一日発行

今年統計開始以来最も早い梅雨明けとなり、厳しい暑さが続くようですが、海やプール・川遊びなど外に出るの楽しみが増え、気持ちの良い事もあります。コロナが少し落ち着いてきた今年の夏は、今までとは違い、よりよく羽を伸ばしたいものであります。

地球は「水の惑星」ともよばれ、地球の表面の10分の7が豊かな水（海）で覆われています。地球に海ができたことから太陽系の中ではただひとつ、生き物がたくさん住む惑星となりました。

途方もなく広い広い宇宙の中で水が存在し、生命を育むことの出来る惑星ができたこと、そして今もなおその営みがあること自体に地球という惑星の素晴らしさと慈しみを感じることであります。

そんな中で私たちは生を受け、そのいのちを繋いでいます。

日常を過ごす中では、充実した時間もあればしんどいと思うこともあります。地球の誕生からみたときに、自分はどれほどの慈しみの中に存在しているのかと、はっとさせられます。そして、誰もがこの生命を育む地球の中で生を受けた尊い存在であるということも。

これからの季節、五感をたくさん使って壮大な地球の恵みを感じとっていききたいと思います。

すべてのいのちが生き生きとしたその表情は、潤いに満ちたこの地球のうつくしさそのものであります。

マスク生活の息苦しい中ですが、体に気を付けながら、キラキラ輝くこの夏を共に過ごしたいものであります。



## ◆今月の言葉◆

七月の西光寺掲示板のお言葉、

ただ今日

なすべきことを

熱心になせ

釈尊

という釈尊（お釈迦さま）のお言葉であります。

先のことを考えて人生の筋道を立てたり、過去を振り返って自らの歩みを省みることはとても大切なことです。

けれど、まだ来ていない未来を想像して苦しんだり、過ぎ去った過去に立ちどまって後悔しているだけの状況には、肝心の「今」がどこかへいつているようにも思えます。

私たちの人生は「今」の積み重ねです。二度と訪れることのない、たった一度限りの今を生きています。そんな今を、どこまで丁寧に歩めているのだろうか、ちゃんと向き合って生きているのだろうか。そう自問自答せざるを得ない毎日を送っているのが、他でもない私の姿でもありました。

『ただ今日なすべきことを熱心になせ』。このお言葉は、今を忘れがちに生きている私に大切なことを教えてくれています。何もしていないのに、突然何かを成し遂げたり、目標が叶うということはありません。今できることの積み重ねによって、過去や未来の意味は変わっていくのです。

今あるご縁の中で、私にできることはいったい何なのだろうか、そのことを自分なりに考え、今をおろそかにすることがないように、努めていきたいと思えます。

合掌  
《本願寺新報》

## ◆八・九月の行事◆

・八月 十五日 (月)

### 孟蘭盆会法要

午後六時～

西光寺本堂

※どうぞ体調にご留意のうえ、ご自由にお参りください。

・九月 〃 在家報恩講

・九月 十五日 (木)

### 大谷本廟墓参 (みのり講・穂積講の方)

午後二時

大谷本廟お茶所

※なお、墓参の際、念珠・経本・千円を宜しくお願い致します。

行かれない方は千円を西光寺、又はお逮夜参りの際によりしく  
お願い致します。自己判断のうえ、ご自由にご参加ください。

・九月 二十三日 (金)

### 仏教婦人会報恩講

午後一時～午後一時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

・九月 三〇日 (金)

### 秋季永代経法要

午後二時～午後二時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七七一

電話 〇七二一六二二一四七九四

FAX 〇七二一六二二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>

# 西光寺だより

第二四三号 令和四年 七月一日発行

今年統計開始以来最も早い梅雨明けとなり、厳しい暑さが続くようですが、海やプール・川遊びなど外に出るの楽しみが増え、気持ちの良い事もあります。コロナが少し落ち着いてきた今年の夏は、今までとは違い、よりよく羽を伸ばしたいものであります。

地球は「水の惑星」ともよばれ、地球の表面の10分の7が豊かな水（海）で覆われています。地球に海ができたことから太陽系の中ではただひとつ、生き物がたくさん住む惑星となりました。途方もなく広い広い宇宙の中で水が存在し、生命を育むことの出来る惑星ができたこと、そして今もなおその営みがあること自体に地球という惑星の素晴らしさと慈しみを感じることであります。

そんな中で私たちは生を受け、そのいのちを繋いでいます。日常を過ごす中では、充実した時間もあればしんどいと思うこともあります。地球の誕生からみたときに、自分はどれほどの慈しみの中に存在しているのかと、はっとさせられます。そして、誰もがこの生命を育む地球の中で生を受けた尊い存在であるということも。

これからの季節、五感をたくさん使って壮大な地球の恵みを感じとっていききたいと思います。

すべてのいのちが生き生きとしたその表情は、潤いに満ちたこの地球のうつくしさそのものであります。

マスク生活の息苦しい中ですが、体に気を付けながら、キラキラ輝くこの夏を共に過ごしたいものであります。



## ◆今月の言葉◆

七月の西光寺掲示板のお言葉、

ただ今日

なすべきことを

熱心になせ

釈尊

という釈尊（お釈迦さま）のお言葉であります。

先のことを考えて人生の筋道を立てたり、過去を振り返って自らの歩みを省みることはとても大切なことです。

けれど、まだ来ていない未来を想像して苦しんだり、過ぎ去った過去に立ちどまって後悔しているだけの状況には、肝心の「今」がどこかへいつているようにも思えます。

私たちの人生は「今」の積み重ねです。二度と訪れることのない、たった一度限りの今を生きています。そんな今を、どこまで丁寧に歩めているのだろうか、ちゃんと向き合って生きているのだろうか。そう自問自答せざるを得ない毎日を送っているのが、他でもない私の姿でもありました。

『ただ今日なすべきことを熱心になせ』。このお言葉は、今を忘れがちに生きている私に大切なことを教えてくれています。何もしていないのに、突然何かを成し遂げたり、目標が叶うということはありません。今できることの積み重ねによって、過去や未来の意味は変わっていくのです。

今あるご縁の中で、私にできることはいったい何なのだろうか、そのことを自分なりに考え、今をおろそかにすることがないように、努めていきたいと思えます。

合掌  
《本願寺新報》

## ◆八・九月の行事◆

・八月 十五日 (月)

### 孟蘭盆会法要

午後六時～

西光寺本堂

※どうぞ体調にご留意のうえ、ご自由にお参りください。

・九月 〃 在家報恩講

・九月 十五日 (木)

### 大谷本廟墓参 (みのり講・穂積講の方)

午後二時

大谷本廟お茶所

※なお、墓参の際、念珠・経本・千円を宜しくお願い致します。

行かれない方は千円を西光寺、又はお逮夜参りの際によりしく  
お願い致します。自己判断のうえ、ご自由にご参加ください。

・九月 二十三日 (金)

### 仏教婦人会報恩講

午後一時～午後一時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

・九月 三〇日 (金)

### 秋季永代経法要

午後二時～午後二時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七七一

電話 〇七二一六二二一四七九四

FAX 〇七二一六二二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>

# 西光寺だより

第二四三号 令和四年 七月一日発行

今年統計開始以来最も早い梅雨明けとなり、厳しい暑さが続くようですが、海やプール・川遊びなど外に出るの楽しみが増え、気持ちの良い事もあります。コロナが少し落ち着いてきた今年の夏は、今までとは違い、よりよく羽を伸ばしたいものであります。

地球は「水の惑星」ともよばれ、地球の表面の10分の7が豊かな水（海）で覆われています。地球に海ができたことから太陽系の中ではただひとつ、生き物がたくさん住む惑星となりました。途方もなく広い広い宇宙の中で水が存在し、生命を育むことの出来る惑星ができたこと、そして今もなおその営みがあること自体に地球という惑星の素晴らしさと慈しみを感じることであります。

そんな中で私たちは生を受け、そのいのちを繋いでいます。日常を過ごす中では、充実した時間もあればしんどいと思うこともあります。地球の誕生からみたときに、自分はどれほどの慈しみの中に存在しているのかと、はっとさせられます。そして、誰もがこの生命を育む地球の中で生を受けた尊い存在であるということも。

これからの季節、五感をたくさん使って壮大な地球の恵みを感じとっていききたいと思います。

すべてのいのちが生き生きとしたその表情は、潤いに満ちたこの地球のうつくしさそのものであります。

マスク生活の息苦しい中ですが、体に気を付けながら、キラキラ輝くこの夏を共に過ごしたいものであります。



## ◆今月の言葉◆

七月の西光寺掲示板のお言葉、

ただ今日

なすべきことを

熱心になせ

釈尊

という釈尊（お釈迦さま）のお言葉であります。

先のことを考えて人生の筋道を立てたり、過去を振り返って自らの歩みを省みることはとても大切なことです。

けれど、まだ来ていない未来を想像して苦しんだり、過ぎ去った過去に立ちどまって後悔しているだけの状況には、肝心の「今」がどこかへいつているようにも思えます。

私たちの人生は「今」の積み重ねです。二度と訪れることのない、たった一度限りの今を生きています。そんな今を、どこまで丁寧に歩めているのだろうか、ちゃんと向き合っているのだろうか。そう自問自答せざるを得ない毎日を送っているのが、他でもない私の姿でもありました。

『ただ今日なすべきことを熱心になせ』。このお言葉は、今を忘れがちに生きている私に大切なことを教えてくれています。何もしていないのに、突然何かを成し遂げたり、目標が叶うということはありません。今できることの積み重ねによって、過去や未来の意味は変わっていくのです。

今あるご縁の中で、私にできることはいったい何なのだろうか、そのことを自分なりに考え、今をおろそかにすることがないように、努めていきたいと思えます。

合掌  
《本願寺新報》

## ◆八・九月の行事◆

・八月 十五日 日(月)

### 孟蘭盆会法要

午後六時～

西光寺本堂

※どうぞ体調にご留意のうえ、ご自由にお参りください。

・九月 〃 在家報恩講

・九月 十五日 日(木)

### 大谷本廟墓参 (みのり講・穂積講の方)

午後二時

大谷本廟お茶所

※なお、墓参の際、念珠・経本・千円を宜しくお願い致します。

行かれない方は千円を西光寺、又はお逮夜参りの際によりしく  
お願い致します。自己判断のうえ、ご自由にご参加ください。

・九月 二十三日 (金)

### 仏教婦人会報恩講

午後一時～午後一時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

・九月 三〇日 (金)

### 秋季永代経法要

午後二時～午後二時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七七一

電話 〇七二一六二二一四七九四

FAX 〇七二一六二二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>



# 西光寺だより

第二四三号 令和四年 七月一日発行

今年統計開始以来最も早い梅雨明けとなり、厳しい暑さが続くようですが、海やプール・川遊びなど外に出るの楽しみが増え、気持ちの良い事もあります。コロナが少し落ち着いてきた今年の夏は、今までとは違い、よりよく羽を伸ばしたいものであります。

地球は「水の惑星」ともよばれ、地球の表面の10分の7が豊かな水（海）で覆われています。地球に海ができたことから太陽系の中ではただひとつ、生き物がたくさん住む惑星となりました。

途方もなく広い広い宇宙の中で水が存在し、生命を育むことの出来る惑星ができたこと、そして今もなおその営みがあること自体に地球という惑星の素晴らしさと慈しみを感じることであります。

そんな中で私たちは生を受け、そのいのちを繋いでいます。

日常を過ごす中では、充実した時間もあればしんどいと思うこともあります。地球の誕生からみたときに、自分はどれほどの慈しみの中に存在しているのかと、はっとさせられます。そして、誰もがこの生命を育む地球の中で生を受けた尊い存在であるということも。

これからの季節、五感をたくさん使って壮大な地球の恵みを感じとっていききたいと思えます。

すべてのいのちが生き生きとしたその表情は、潤いに満ちたこの地球のうつくしさそのものであります。

マスク生活の息苦しい中ですが、体に気を付けながら、キラキラ輝くこの夏を共に過ごしたいものであります。



## ◆今月の言葉◆

七月の西光寺掲示板のお言葉、

ただ今日

なすべきことを

熱心になせ

釈尊

という釈尊（お釈迦さま）のお言葉であります。

先のことを考えて人生の筋道を立てたり、過去を振り返って自らの歩みを省みることはとても大切なことです。

けれど、まだ来ていない未来を想像して苦しんだり、過ぎ去った過去に立ちどまって後悔しているだけの状況には、肝心の「今」がどこかへいつているようにも思えます。

私たちの人生は「今」の積み重ねです。二度と訪れることのない、たった一度限りの今を生きています。そんな今を、どこまで丁寧に歩めているのだろうか、ちゃんと向き合って生きているのだろうか。そう自問自答せざるを得ない毎日を送っているのが、他でもない私の姿でもありました。

『ただ今日なすべきことを熱心になせ』。このお言葉は、今を忘れがちに生きている私に大切なことを教えてくれています。何もしていないのに、突然何かを成し遂げたり、目標が叶うということはありません。今できることの積み重ねによって、過去や未来の意味は変わっていくのです。

今あるご縁の中で、私にできることはいったい何なのだろうか、そのことを自分なりに考え、今をおろそかにすることがないように、努めていきたいと思えます。

合掌  
《本願寺新報》

## ◆八・九月の行事◆

・八月 十五日 (月)

孟蘭盆会法要

午後六時～

西光寺本堂

※どうぞ体調にご留意のうえ、ご自由にお参りください。

・九月 〃 在家報恩講

・九月 十五日 (木)

大谷本廟墓参 (みのり講・穂積講の方)

午後二時

大谷本廟お茶所

※なお、墓参の際、念珠・経本・千円を宜しくお願い致します。

行かれない方は千円を西光寺、又はお逮夜参りの際によりしく  
お願い致します。自己判断のうえ、ご自由にご参加ください。

・九月 二十三日 (金)

仏教婦人会報恩講

午後一時～午後一時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

・九月 三〇日 (金)

秋季永代経法要

午後二時～午後二時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七七一

電話 〇七二一六二二一四七九四

FAX 〇七二一六二二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>

# 西光寺だより

第二四三号 令和四年 七月一日発行

今年統計開始以来最も早い梅雨明けとなり、厳しい暑さが続くようですが、海やプール・川遊びなど外に出るの楽しみが増え、気持ちの良い事もあります。コロナが少し落ち着いてきた今年の夏は、今までとは違い、よりよく羽を伸ばしたいものであります。

地球は「水の惑星」ともよばれ、地球の表面の10分の7が豊かな水（海）で覆われています。地球に海ができたことから太陽系の中ではただひとつ、生き物がたくさん住む惑星となりました。

途方もなく広い広い宇宙の中で水が存在し、生命を育むことの出来る惑星ができたこと、そして今もなおその営みがあること自体に地球という惑星の素晴らしさと慈しみを感じることであります。

そんな中で私たちは生を受け、そのいのちを繋いでいます。

日常を過ごす中では、充実した時間もあればしんどいと思うこともあります。地球の誕生からみたときに、自分はどれほどの慈しみの中に存在しているのかと、はっとさせられます。そして、誰もがこの生命を育む地球の中で生を受けた尊い存在であるということも。

これからの季節、五感をたくさん使って壮大な地球の恵みを感じとっていききたいと思えます。

すべてのいのちが生き生きとしたその表情は、潤いに満ちたこの地球のうつくしさそのものであります。

マスク生活の息苦しい中ですが、体に気を付けながら、キラキラ輝くこの夏を共に過ごしたいものであります。



## ◆今月の言葉◆

七月の西光寺掲示板のお言葉、

ただ今日

なすべきことを

熱心になせ

釈尊

という釈尊（お釈迦さま）のお言葉であります。

先のことを考えて人生の筋道を立てたり、過去を振り返って自らの歩みを省みることはとても大切なことです。

けれど、まだ来ていない未来を想像して苦しんだり、過ぎ去った過去に立ちどまって後悔しているだけの状況には、肝心の「今」がどこかへいつているようにも思えます。

私たちの人生は「今」の積み重ねです。二度と訪れることのない、たった一度限りの今を生きています。そんな今を、どこまで丁寧に歩んでいるのだろうか、ちゃんと向き合って生きているのだろうか。そう自問自答せざるを得ない毎日を送っているのが、他でもない私の姿でもありました。

『ただ今日なすべきことを熱心になせ』。このお言葉は、今を忘れがちに生きている私に大切なことを教えてくれています。何もしていないのに、突然何かを成し遂げたり、目標が叶うということはありません。今できることの積み重ねによって、過去や未来の意味は変わっていくのです。

今あるご縁の中で、私にできることはいったい何なのだろうか、そのことを自分なりに考え、今をおろそかにすることがないように、努めていきたいと思えます。

合掌  
《本願寺新報》

## ◆八・九月の行事◆

・八月 十五日 (月)

### 孟蘭盆会法要

午後六時～

西光寺本堂

※どうぞ体調にご留意のうえ、ご自由にお参りください。

・九月 〃 在家報恩講

・九月 十五日 (木)

### 大谷本廟墓参 (みのり講・穂積講の方)

午後二時

大谷本廟お茶所

※なお、墓参の際、念珠・経本・千円を宜しくお願い致します。

行かれない方は千円を西光寺、又はお逮夜参りの際によりしく  
お願い致します。自己判断のうえ、ご自由にご参加ください。

・九月 二十三日 (金)

### 仏教婦人会報恩講

午後一時～午後一時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

・九月 三〇日 (金)

### 秋季永代経法要

午後二時～午後二時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七七一

電話 〇七二一六二二一四七九四

FAX 〇七二一六二二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>